



ラーメンでつながる「キズナ」

東京都江東区立
深川第四中学校・1年
吉永 麻子

私は、昔から仲が良かった友達がいます。でも、その子は今、外国に居ます。その友達がもうすぐ、帰国することになりました。その友達との、帰国後の楽しみの1つは、ラーメンです。

私は、特別ラーメンなどのメン類は好きでは無かったのですが、その子と食べるいつも行く店のラーメンは、とっても美味しくて、今では好物の1つです。

その子が外国に行く時の3日前くらい。私達は家族でラーメンを食べに行きました。

そのお店は、イスも数えられるくらい、ちっちゃな店だけれど、私はファミレスとかの広い所より、こういう所の方が好きでした。

私と友達はしょうゆラーメンを食べました。そこは、チャーシューが特に美味しくて、一度スープに浸けただけで、トロトロッと形がくずれてしまうほどやわらかでした。

その日食べたラーメンは、いつもより、とってもおいしく感じられました。

そして、その子は外国へ。それ以来、ラーメンを食べると友達を思い出します。

帰国が決まったのは6月終わりの頃、

「7月中旬に帰ります」

と打ってあるパソコンのスクリーン画面、そしてその後、

「帰国したら始めにラーメンとカレーを食べたいな」

とも書いてありました。外国のご飯は味がこすぎてもあまりおいしくないらしいです。もちろん私は大喜びでした。

そのメールが来てから、私はラーメンを食べていません。その子が帰国してからの、お楽しみだと思っています。

ラーメンって、体もだけれど、心まで温かくなると思います。他人にとってはどうでも良いことかもしれないけれど、私にとっては小さな思い出でも有るからです。

中学生優秀賞